

# 感動県政 あさのめ 新聞

埼玉県議会活動報告 2017.03.20 vol. 53

発行 埼玉県議会 民進党・無所属の会 さいたま市浦和区支部 〒330-0043 さいたま市浦和区大東1-11-1-501



子どもたちの未来は  
私たちの未来

(左) 県立小児医療センター  
(右) さいたま赤十字病院

JRさいたま新都心駅から徒歩約5分

## 代表質問に立つ

浅野目は、民進党・無所属の会を代表して「代表質問」に立ちました。平成29年度埼玉県予算に対して、その編成の背景、哲学などに対して質しました。主な質問項目は次の通りです。

- 1.埼玉県の「超高齢社会」突入への認識を問う
- 2.高齢者の社会的孤立対策を急げ
- 3.健康長寿埼玉プロジェクトの検証
- 4.子供の貧困対策を真剣に取り組め
- 5.保育人材確保の政策総動員せよ
- 6.外国人児童生徒の孤立化防げ
- 7.命を守るため  
ホームドア設置急げ
- 8.さいたま新都心医療拠点の立ち上がり状況示せ
- 9.先端産業創造プロジェクト進化させよ
- 10.同一労働同一賃金の理念阻害するな
- 11.不本意非正規雇用者の正規雇用化に向け積極的に取り組め
- 12.圏央道開通を契機とし企業誘致推させよ



### 県議会自民党の不毛なバトル乗り越え

平成26年2月 新病院起工式。県議会自民全員欠席。

- 3月 55億増額の補正予算案に、委員会で県議会自民反対。県議会自民本会議でも反対し、55億減額案を提出。県医師会、連合埼玉など16団体が建設要望を緊急提出。
- 4月 臨時議会で再審議。55億増額の補正予算案に、今度は県議会自民委員会でも本会議でも賛成。工事再開。
- 平成28年10月 新病院完成記念式典。県議会自民ほとんど欠席。

県立小児医療センターは、昨年12月27日赤ちゃんなど入院の患者さん35人の移送を終えました。県立小児医療センターは、車の誘導を、県警が全面的に協力するなど、手際よく無事、終了しました。今年1月5日から外来診療がスタートしています。ここに同センターのさいたま市岩槻区から中央区への移転が完了しました。

## 新生児集中治療室30床に

同センターは、1月1日に小児救命救急センターに指定されました。隣接されていいるさいたま赤十字病院と連携して、妊娠・出産から新生児の治療までを一貫して行う「総合周産期母子医療センター」として機能します。この病院の開院により、多くの県民に高度な医療を提供し、命を守り抜くことが可能になりました。



2017年  
1~3月  
人の輪の中へ!!



別所沼公園のランニングコースを走るチャレンジ2020(連続2020日フルマラソン)に、仲間と参加しました。



大東自治会館落成記念式典に伺わせていただきました。地域のみなさん、建設に携わった方々、役員の方々などで佳き日を祝いました。



西アフリカのトーゴ共和国・セダミヌ大使が「あさのめ県政報告会」にお越しになられました。



### 浅野目義英(あさのめ・よしひで)プロフィール

昭和33年5月27日東京生。山形県米沢市育ち。法政大学社会学部卒。小学校教員を経る。隣接の上尾市で全国最年少の25歳で市議初当選。市議4期(25~41歳)。37歳で全国最年少議長。上尾市長選挙次点敗退。予備校講師、鮪井屋でひたすらマグロを切る仕事、武正公一代議士政策秘書など、政治浪人7年余を経て、平成19年埼玉県議会議員トップで初当選。平成27年埼玉県議会議員トップで3期目当選。平成28年4月、埼玉県議会 民進党・無所属の会代表に就任する。

# 命を守るためにホームドアを急ぎ設置を



▶両目の不自由な男性が転落死亡した現場  
点字ブロックから線路までわずか80cm



## ホームドアとは

駅のホームから線路に入れないように仕切りを設け、列車ドアと同じ位置に設けたドアを列車ドアと連動して開閉する仕組み。転落事故防止の決め手となり、鉄道会社は、安全確保のための駅員や車掌を減らすことができる。視覚障害者の転落事故が相次ぎ、ホームドアの設置前倒しが議論されている。

また、鉄道人身事故のおよそ半数は自殺だ。首都圏に限ると自殺の割合は約6割に高まっている。最近10年間(2005年度~14年度)で少なくとも約6000件の鉄道自殺が発生していると言われる。ホームドアは、自殺予防(抑止)効果も大きい。



## 補助金をつかつた県のバツクアップ急務

また県内5駅にホームドアを新設すると発表した。

●東武鉄道は、埼玉県内で17年度に東上線川越駅に設置予定。

さらに20年度末までに東上線朝霞駅、志木駅、東武スカイツリーラインは新越谷駅、北越谷駅で設置する。

1日の利用者数が10万人以上の駅のほか、2020年東京五輪・パラリンピックの競技会場近くの駅となる朝霞駅(陸上自衛隊朝霞訓練場)、北越谷駅(埼玉スタジアム)で優先的に進めるとのことだ。

21年度以降には、東上線朝霞台駅、東武スカイツリーライン谷塚、草加、松原団地、新田、蒲生、越谷駅などに設置となつていて。和光市駅では既にホームドアが設置されている。

●埼玉県は13年度にホームドア設置に対する補助制度のモデル事業を開始している。昨年3月には、和光市駅に初めてこの制度の適用を受けたホームドアが整備された。ホームドア設置を後押しした成功事例だ。

このモデル事業は正式な埼玉県補助として大急ぎで検討されるべきだ。

●また、駅員や駅利用者の、視覚障害者の積極的な声かけやサポートなどの協力が、解決の原点とも言えるかもしれない。



事故現場にすべり込む京浜東北線

1日の利用者数が10万人を超える駅(15年度)

JR 川口 西川口 蕨 南浦和  
浦和 北浦和 大宮

武藏浦和 北朝霞 南越谷

新越谷 大宮 和光市  
朝霞台 志木 川越

●埼玉県内はどうか。県内には23駅があるが、ホームドア設置は、埼玉高速鉄道の7駅、つくばエクスプレスの2駅、東武東上線和光市駅の合計わずか10駅との厳しい現状だ。

国土交通省関東運輸局によると、ホーム上で電車に接触した事故は、昨年度埼玉県内で9件起きていた。浦和駅、さいたま新都心駅には今年中に設置される。

事故のあった蕨駅を含む京浜東北線は、大宮駅、与野駅が21年度以降、JR東日本は県内に76駅を持つ。

●埼玉県内には転落を防ぐホームドアはなかった。

●国土交通省は11年、JR山手線目白駅で全盲男性がホームから転落死した事故を契機に、1日の利用者が10万人を超える駅で、ホームドアを優先設置する指針をまとめた。しかし、高コストなどが足かせになり、設置が加速していない。

●埼玉県内はどうか。県内には23駅があるが、ホームドア設置は、埼玉高速鉄道の7駅、つくばエクスプレスの2駅、東武東上線和光市駅の合計わずか10駅との厳しい現状だ。

JR京浜東北線蕨駅で1月14日朝7時10分ごろ、盲導犬を連れた全盲の男性が線路に転落し、進入してきた電車の側面に接触、男性は全身を強く打ち5時間後に、死亡が確認された。

視覚障害者のホームからの転落事故は、2011年度以降、毎年100件近くも発生して

いる。鉄道各社は段階的にホームドアを設置しているが、高額な費用や技術上の問題から、残念ながら思うように加速していない。視覚障害者にとり、駅のホームは危険がムキ出しで「欄干のない橋」と例えられる。

# 埼玉県内に234駅 ホームドア設置は、わずか10駆のみ